

# カレッジ通信

発行  
東京建築  
カレッジ

授業見学  
大歓迎！

Tel  
03-  
5950-1771

## 1年生の高田慎太郎さん 「全国青年技能競技大会」へ。 「四方転び踏み台」で技術・技能競う予選、第4位

### 金賞は氏平達也さん（カレッジ指導員）、全国大会でも“金”を！



（左写真）競技中の高田慎太郎さん  
（都立多摩職業能力開発センター府中校）

東京建築カレッジが実技実習の柱に位置付ける建築大工技術で、研修生・卒業生が、学び体得した技術・技能の高さを試す挑戦目標として2つの競技大会があります。一つは、厚生労働省と中央職業能力開発協会が主催する「技能五輪全国大会」、もう一つはカレッジの母体である東京土建一般労働組合が加盟する

### 1年生で全国大会出場はカレッジ史上初！

7月24日、「全建総連 東京都連 第30回青年技能競技大会」（全国青年技能競技大会の東京予選、24人出場）で、1年生（第21期生）の高田慎太郎さん（19歳）が第4位となり、8月下旬に開催される全国大会に出場することになりました。1年生の出場はカレッジ始まって以来の快挙です。

全国建設労働組合総連合（全建総連）主催「全国青年技能競技大会（全国青競）」です。技能五輪は23歳以下、全国青競は35歳以下を参加資格としているため、次の世代を担う若手職人が技術・技能レベルを競い合う大会として全国的に注目されています。青春の目標に定め、寸暇を惜しんで自主練習に励む若者もいます。

今年度の全国青競の東京予選は7月24日（日曜）に実施、24人が出場しました。共通課題は「四方転び踏み台」です。朝8時30分に開始、途中昼休憩をはさんで午後3時15分まで、現寸図の製作、部材の木削り、墨付け、加工仕上げ、組み立ての順で競技を行いました。熱戦の結果、金賞・東京都知事賞は氏平達也さん（建築カレッジ11期生）、銀賞・東京都産業労働局長賞は赤井立矢さん（同13期生）、銅賞・東京都職業能力開発協会長賞は柴田輝実さん（同13期生）が受賞しました。入賞は高田慎太郎さん（同21期生）、千葉幸大さん（同10期生）、菅原将太さん（建設ユニオン）の順でした。

## ものづくり・匠の技の祭典2016

8月10日（水）～12日（金）10時～17時  
東京国際フォーラム ホールEほか 入場無料！



詳しくは、ネット検索！  
ものづくり・匠の技の祭典

日本各地から集められた匠の技や伝統工芸、最先端のものづくり技術の展示・実演等を行うイベントです。東京建築カレッジは、木造軸組み構法による建て方を実演し、上棟式も披露します。お気軽にご来場ください。主催は東京都産業労働局などで構成する実行委員会です。



↑ 昼休みになり、ほっと一息つく選手たち  
← 最前列左から、赤井さん（銀賞）、氏平さん（金賞）、柴田さん（銅賞）

### 四方転び踏み台とは？

柱や壁の部材が傾いている状態やその度合いのことを転び（ころび）と言います。四方転び踏み台は、お寺の鐘楼のように四方向に柱が開いた状態の脚立のこと。そ

の製作は、日本の高度な大工技術を習得する上で欠かせない演習課題です。全建総連 全国青年技能競技大会は、1985年の第1回大会から共通課題としてきました。建築カレッジでは、2年次の秋の実技実習で全員が製作し、日本の建築の高度な技を体感します。

（前頁から続く）建築カレッジ池袋校舎のロビーには、カレッジ生・指導員の優秀作品がずらりと展示しています。右の写真は、昨年の全国青鞥で銀賞を受賞した氏平達也さん製作の四方転び踏み台です。この全国トップレベルの技術・技能は、カレッジでの学びを土台に生まれました。

ご来校の折には、実物をぜひご覧ください。



## 見どころいっぱい。8月のカレッジの授業

授業は毎週金曜・土曜。朝8時半～夕6時20分。  
見学はお気軽に。事前にご連絡ください。  
電話03-5950-1771（池袋）・電話03-5632-4201（江東実習場）

東京建築カレッジは、第22期生（来年4月入学生）の募集活動を本格化しています。カレッジの学びとはどういうものか、知っていただくために、まずお勧めしているのは、学科・実技で構成される授業そのものを見ていただくことです。8月の授業の見どころをご紹介します。

【1年生（第21期生）】秋から冬にかけての実習棟実習に備えて、「木造軸組実習」という授業を行っています。指矩（さしがね）の使い方、板図、尺杖の作り方の学習を経て、班ごとに小屋を組み上げる実技実習です。8月6日（土）、13日（土）、19日（金）、27日（土）の午後で、いずれも江東実習場で行われます。

何種類かの木材、コンクリートや鉄筋の強度を実験で確かめる「材料実験」という授業も8月に行います。こちらは、5日（金）、20日（土）、26日（金）に池袋校舎で実施し



1年生（21期生）杉浦泰時さんです。「材料実験」の供試体を製作中。7/23

ます。

◇◇◇

【2年生（第20期生）】2年生の実技実習は、「朝顔箱」が始まります。規矩（きく）術と呼ばれる数学理論を応用した大工技術の習得を確認する課題の一つで、6日（土）、13日（土）、20日（土）に池袋校舎で実施します。26日（金）から課題は「風呂イス」に移行する予定です。

来年2月に発表の「卒業制作ゼミ」もいよいよ見積作成、材料発注の段階へ。8月5日（金）V限（午後4時40分から）

中小建設事業主の皆様へ

東京建築カレッジは、中小建設事業主が若手社員を就労させながら育成できるように、労働組合が母体となって設立した短期大学校です。毎週金曜・土曜日にカレッジで集中学習する2年間は、研修生本人の人生を変えます。また、事業所の将来を担う貴重な人材を生み出すことになりま。事業主の後継者対策で活用する会社もあります。

カレッジ及び職業訓練法人 東京土建技術研修センターでは、若手の採用・育成の仕方についても相談に応じています。お気軽にご連絡ください。

に池袋校舎で行われます。各班の計画も具体化しています。カレッジ生の自由な個性を目的にたりにできる授業になります。

学科では、CAD（コンピューター支援設計）、建築設計などの授業も新たな段階へ。

ご都合の良い授業日（金・土曜）にお越しください。ぜひ、入学対象者とご一緒にご来校ください。

## カレッジで新人を育てよう！



カレッジ生は大工だけではありません。写真は第19期生（今年2月撮影）。職種はクロス（左）、設計（右）。日本が誇る木造建築技術を中心に、建築の全体を学ぶカリキュラムがカレッジの大きな魅力となっています。

## 2017年度・第22期生 募集日程

当面の日程	第1回	第2回
学校説明会	8月30日（火）	10月16日（日）
応募締切	9月8日（木）	10月26日（水）
入学試験日	9月14日（水）	10月30日（日）
結果発表	9月16日（金）	11月2日（水）

※説明会の開催時間 ①午後2時から ②午後7時から（池袋校舎）  
※試験日の開催時間 午前10時から午後3時（池袋校舎）  
※見学会 8月19日（金）江東実習場：午後1時から3時